

科目ナンバー： BC4074

授業コード： 2230400700

講義科目名称： 公衆衛生看護管理論

英文科目名称： Public Health Nursing Administration

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	4学年	1単位	保健師課程必修
担当教員			
◎高林知佳子、野口裕子、前川絵里子、久保野裕子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】	【授業時間】		
	後期	15時間		
	【担当教員】			
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎高林 知佳子	新潟県立看護大学	304	takabaya@niigata-cn.ac.jp
	野口 裕子	新潟県立看護大学	209	yuko@niigata-cn.ac.jp
	前川 絵里子	新潟県立看護大学	307	maekawa@niigata-cn.ac.jp
	久保野 裕子	新潟県立看護大学	共同研究室2	kubono@niigata-cn.ac.jp
	実務経験のある教員が担当します。			
	【本学の科目区分】			
専門科目				
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】				
保健師課程				
【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】				
◎				

到達目標	1. 公衆衛生看護管理機能の定義と特徴を理解する。 2. 事例管理、地区管理、事業・業務管理、組織運営管理、予算編成、予算管理、人材育成、人事管理、情報管理、健康危機管理の基本的な管理機能を理解する。			
授業概要	地域で生活している人々の健康と生活をより良い状態に維持・向上するために、地域の人々や関係者と協働して行う地域保健活動を効果的に遂行するために行う基本的な管理機能を学ぶ。			
授業計画	1	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：公衆衛生看護管理とは 学修内容：公衆衛生看護管理の目的と理念、公衆衛生看護管理の機能 事前学修：テキストP186～188を熟読し、公衆衛生看護管理の定義、公衆衛生看護管理の機能と特徴について調べる。 事後学修：テキストP186～188を読み返すとともに、授業資料に示した「本時の事後学習」の内容について整理する。 備考：高林		
	2	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：主な実務的管理 学修内容：事例管理、地区管理、事業・業務管理、予算編成 事前学修：必携テキストを読み、公衆衛生看護学実習で学んだことを想起しておく。 事後学修：公衆衛生看護における事例管理・地区管理・事業・業務管理の意義について理解を深める。 備考：久保野		
	3	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：主な職位付随的管理 学修内容：組織運営管理、予算管理、人事管理 事前学修：公衆衛生看護学実習で学んだ、職位付随的管理の項目を想起し整理する。 事後学修：授業内容を振り返り、改めて職位付随的管理の項目の活動内容を確認する。 備考：前川		
	4	授業内容 授業形態：対面授業 学修課題：基盤的管理 学修内容：人材育成、情報管理 事前学修：テキストP186～188、P199～202を熟読し、情報管理について調べる。 事後学修：テキストP186～188、P199～202を読み返すとともに、授業資料に示した「本時の事後学習」の内容について整理する。 備考：高林		
	5	授業内容		

	授業形態：対面授業 対面演習 学修課題：健康危機管理 学修内容：健康危機管理 事前学修：公衆衛生看護学実習で学んだ、健康危機管理の実際を想起し整理する。 事後学修：講義内容を振り返り、健康危機管理の活動内容と保健師の役割について確認する。 備考：野口 6 授業内容 授業形態：対面授業 対面演習 学修課題：健康危機管理 学修内容：健康危機管理 事前学修：健康危機管理に関するテキスト箇所を読んでおく。 事後学修：講義内容を振り返り、健康危機管理の活動内容と保健師の役割について確認する。 備考：野口 7 授業内容 授業形態：対面授業 対面演習 学修課題：公衆衛生看護管理のまとめ 学修内容：保健師に求められる看護管理機能 1 事前学修：テキストP186～205を熟読し、実際の公衆衛生看護管理の機能、保健師に求められる看護管理機能について調べる。 事後学修：テキストP186～205を読み返すとともに、授業資料に示した「本時の学修ポイント」の内容について整理する。 備考：高林 8 授業内容 授業形態：対面授業 対面演習 学修課題：公衆衛生看護管理のまとめ 学修内容：保健師に求められる看護管理機能 2 事前学修：なし 事後学修：テキストP186～205を読み返すとともに、授業資料に示した「本時の学修ポイント」の内容について整理する。 備考：高林
評価方法、評価基準	- 筆記試験100%：期末試験として、到達目標1と2の達成度を評価する。 - 課題：講義によっては知識の理解を確認する場合がある。課題の提出状況が悪い場合、最大6点をめどに減点する。
必携図書	公衆衛生看護学概論 第6版 医学書院
参考図書・資料等	- 最新公衆衛生看護学 第3版 総論 日本看護協会出版会 - 最新公衆衛生看護学 第3版 各論2 日本看護協会出版会
受講、課題、資料配布等のルール	- 試験を受けるには2/3以上の出席が必要。20分以上の遅刻は欠席とする。 - 資料は授業開始時に配付する。 - 出席は、振り返りシートを毎回授業の終わりに提出、もしくは、どこカレへの入力を行うことで確認する（未提出もしくは未入力の場合は欠席とする）。 - 必携図書、配布資料は必要時、指示する。
教員からのメッセージ	「地方自治のしくみ」について基礎的な知識を整理しておくことが望ましい。事前に日本国憲法・地方自治法に目を通しておくこと。また、新聞等により逐次新しい情報を収集・整理しておくこと。
オフィスアワー	時間指定なし（事前予約必要）